

2020年度 第2回 県政世論調査  
(抜粋)

# 調査のあらまし

## 1 調査の概要

### (1) 調査の目的

県民生活に関わりの深い県政の各分野の当面する様々な課題について、県民の関心や意向、要望等を把握し、今後の県の県政運営に反映するための基礎資料とする。

### (2) 調査の項目

- ① 県の広報活動について
- ② ヘルプマーク及び身体障害者補助犬について
- ③ 資源循環型社会づくりについて
- ④ テレワークについて
- ⑤ 特殊詐欺に関する意識について
- ⑥ 文化芸術について

### (3) 調査の設計

- ① 調査地域 愛知県
- ② 調査対象 県内居住の18歳以上の男女
- ③ 標本数 3,000人
- ④ 抽出方法 層化二段無作為抽出法
- ⑤ 調査方法 郵送法
- ⑥ 調査期間 2020年11月1日から11月20日まで

### (4) 調査委託先

アクティブ・ティ株式会社

### (5) 回収結果

- ① 標本数 3,000人
- ② 回収数 1,636人 (54.5%)

## 2 調査回答者の属性

### 【性別】

総数	男性	女性	答えたくない わからない その他	無回答
1,636 人	713 人	882 人	25 人	16 人
100%	43.6%	53.9%	1.5%	1.0%

### 【年齢】

18・19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～64 歳	65 歳以上	無回答
40 人	211 人	202 人	270 人	256 人	119 人	521 人	17 人
2.4%	12.9%	12.3%	16.5%	15.6%	7.3%	31.8%	1.0%

### 【地域】

名古屋地域	尾張地域	西三河地域	東三河地域	無回答
469 人	646 人	345 人	152 人	24 人
28.7%	39.5%	21.1%	9.3%	1.5%

### 【職業】

自営業 111 人 6.8%	農林漁業	8 人	0.5%
	商工サービス業	46 人	2.8%
	自由業	57 人	3.5%
勤め人 850 人 52.0%	管理職	121 人	7.4%
	専門技術職	285 人	17.4%
	事務職	190 人	11.6%
	労務職	254 人	15.5%
無職 587 人 35.9%	家事専業	303 人	18.5%
	学生	88 人	5.4%
	その他	196 人	12.0%
無回答		88 人	5.4%

※回答率(%)は、小数第2位を四捨五入しており、合計が100%にならない場合があります。  
また、小計についても同様に異なる場合があります。

### 3 サンプルデザイン

- (1)母集団 愛知県内に居住する18歳以上の男女
- (2)標本数 3,000人
- (3)地点数 150
- (4)抽出方法 層化二段無作為抽出法

#### ア 層化

愛知県内の市町村を、市(名古屋市は区)及び郡を単位として、16の調査地区にグループ化した(調査地区区分図のとおり)。さらに、各調査地区を、名古屋市、その他の市及び郡部(町村)の3つに分類し、それぞれを層とした。

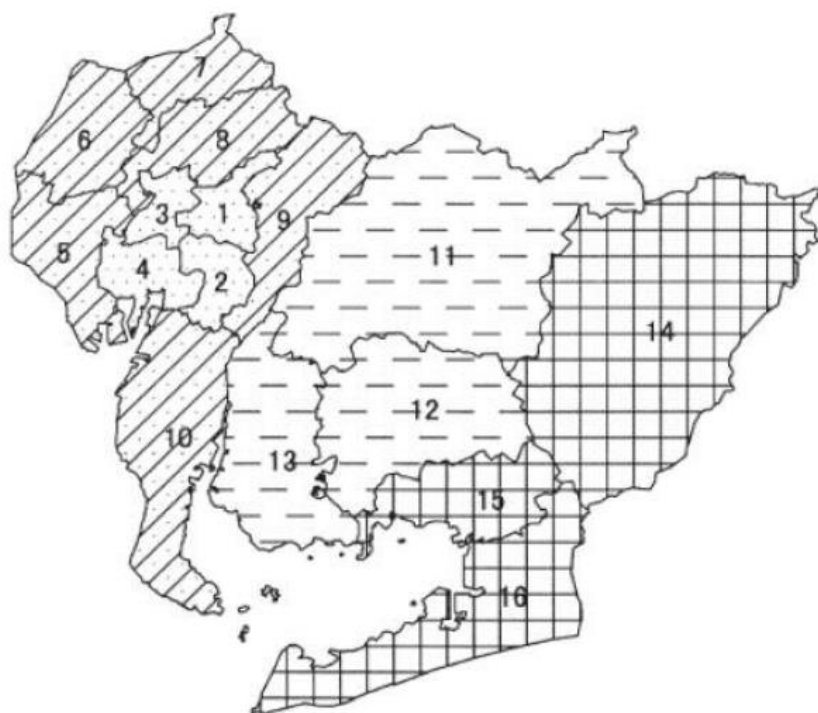
#### イ 標本数の配分

各層に、その推定母集団数(2019年10月1日現在の人口)の大きさにより、3,000人の標本数を比例配分した。

#### ウ 抽出の方法

- (ア) 第1次抽出単位となる調査地点として、2015年国勢調査時に設定された調査区を使用した。
- (イ) 各層における調査地点については、1次調査地点の標本数が20人となるように算出し、各層内での調査地点が1地点の場合は単純無作為抽出法により抽出、2地点以上となる場合は、「層における調査地区数の合計」÷「層で抽出された調査地点数」=「抽出間隔」を算出し、等間隔抽出法により抽出した。
- (ウ) 各調査地点における対象者の抽出は、選挙人名簿により等間隔抽出法で抽出した。

## 調査地区区分図



地域	地区番号	地区名称(市(区)、郡)	
名古屋地域	1	名古屋市東部地区	(千種区・東区・守山区・名東区)
	2	名古屋市南東部地区	(昭和区・瑞穂区・緑区・天白区)
	3	名古屋市北西部地区	(北区・西区・中村区・中区)
	4	名古屋市南西部地区	(熱田区・中川区・港区・南区)
尾張地域	5	海部津島地区	(津島市・愛西市・弥富市・あま市・海部郡)
	6	一宮地区	(一宮市・稲沢市)
	7	犬山江南地区	(犬山市・江南市・岩倉市・丹羽郡)
	8	春日井小牧地区	(春日井市・小牧市・清須市・北名古屋市・西春日井郡)
	9	尾張東部地区	(瀬戸市・尾張旭市・豊明市・日進市・長久手市・愛知郡)
	10	知多地区	(半田市・常滑市・東海市・大府市・知多市・知多郡)
西三河地域	11	豊田加茂地区	(豊田市・みよし市)
	12	岡崎額田地区	(岡崎市・額田郡)
	13	衣浦東部幡豆地区	(碧南市・刈谷市・安城市・西尾市・知立市・高浜市)
東三河地域	14	東三河山間地区	(新城市・北設楽郡)
	15	蒲郡豊川地区	(豊川市・蒲郡市)
	16	豊橋地区	(豊橋市・田原市)

調査地区別標本・調査地点数一覧

		名古屋市	その他の市	郡部(町村)	計
名古屋地域	名古屋市東部地区	484,529 220 <b>11</b>			484,529 220 <b>11</b>
	名古屋市南東部地区	518,304 240 <b>12</b>			518,304 240 <b>12</b>
	名古屋市北西部地区	467,248 220 <b>11</b>			467,248 220 <b>11</b>
	名古屋市南西部地区	487,335 220 <b>11</b>			487,335 220 <b>11</b>
尾張地域	海部津島地区		213,890 100 <b>5</b>	60,575 40 <b>2</b>	274,465 140 <b>7</b>
	一宮地区		428,765 220 <b>11</b>		428,765 220 <b>11</b>
	犬山江南地区		183,561 100 <b>5</b>	48,136 20 <b>1</b>	231,697 120 <b>6</b>
	春日井小牧地区		502,036 240 <b>12</b>	12,670 0 <b>0</b>	514,706 240 <b>12</b>
	尾張東部地区		354,283 180 <b>9</b>	35,695 20 <b>1</b>	389,978 200 <b>10</b>
	知多地区		381,322 180 <b>9</b>	133,596 80 <b>4</b>	514,918 260 <b>13</b>
西三河地域	豊田加茂地区		402,929 180 <b>9</b>		402,929 180 <b>9</b>
	岡崎額田地区		318,456 160 <b>8</b>	33,944 20 <b>1</b>	352,400 180 <b>9</b>
	衣浦東部幡豆地区		579,742 260 <b>13</b>		579,742 260 <b>13</b>
東三河地域	東三河山間地区		38,137 20 <b>1</b>	7,656 0 <b>0</b>	45,793 20 <b>1</b>
	蒲郡豊川地区		220,277 120 <b>6</b>		220,277 120 <b>6</b>
	豊橋地区		360,947 160 <b>8</b>		360,947 160 <b>8</b>
	計	1,957,416 900 <b>45</b>	3,984,345 1,920 <b>96</b>	332,272 180 <b>9</b>	6,274,033 3,000 <b>150</b>

上段:推定母集団  
中段:標本数  
下段:調査地点数

調査地点一覧

地点名			対象数
名古屋地域	名古屋市東部地区	千種区 菊坂町3丁目	20
		" " 丘上町1丁目	20
		" " 覚王山通9丁目	20
		" 東区 白壁2丁目	20
		" " 矢田3丁目	20
		" 守山区 川西2丁目	20
		" " 白沢町	20
		" " 天子田3丁目	20
		" " 名東区 小池町	20
		" " 一杜3丁目	20
	" " 亀の井2丁目	20	
	名古屋市南東部地区	" 昭和区 川名山町	20
		" " 東畑町2丁目	20
		" 瑞穂区 東栄町3丁目	20
		" " 本願寺町2丁目	20
		" 緑区 曾根3丁目	20
		" " 桃山3丁目	20
		" " 若田2丁目	20
		" " 鳴子町4丁目	20
		" " 神の倉1丁目	20
		" 天白区 鴻の巣1丁目	20
	" " 井口2丁目	20	
	" " 土原3丁目	20	
	名古屋市北西部地区	" 北区 清水2丁目	20
		" " 川中町	20
		" " 楠2丁目	20
" 西区 城北町1丁目		20	
" " 児玉2丁目		20	
" " 栄生3丁目		20	
" 中村区 則武1丁目		20	
" " 栄生町		20	
名古屋市南西部地区	" " 京田町3丁目	20	
	" 中区 丸の内3丁目	20	
	" " 栄1丁目	20	
	" 熱田区 沢上1丁目	20	
	" 中川区 野田3丁目	20	
	" " 元中野町3丁目	20	
	" " 荒中町	20	
	" " 宮脇町1丁目	20	
	" 港区 春田野2丁目	20	
	" " 小碓3丁目	20	
" " 九番町4丁目	20		
" 南区 西又兵卫町4丁目	20		
" " 赤坪町	20		
" " 観音町9丁目	20		

地点名			対象数	
尾張地域	海部津島地区	津島市 南門前町	20	
		愛西市 大井町樫ノ木	20	
		弥富市 鯛浦町上六	20	
		あま市 新居屋八島	20	
		" 甚目寺沖田	20	
		海部郡 大治町 大字西條字神田	20	
		" 蟹江町 宝2丁目	20	
		一宮地区	一宮市 白旗通2丁目	20
			" 浅野字野口	20
			" 八幡2丁目	20
	" 多加木5丁目		20	
	" あずら2丁目		20	
	" 島村字江向		20	
	" 三ツ井8丁目		20	
	" 泉1丁目		20	
	稲沢市 国府宮町		20	
	" 六角堂東町5丁目		20	
	" 大塚南2丁目	20		
	犬山江南地区	犬山市 上坂町2丁目	20	
		" 丸山天白町	20	
		江南市 古知野町千丸	20	
		" 古知野町熱田	20	
		岩倉市 新柳町1丁目	20	
		丹羽郡 扶桑町 大字高雄字天道	20	
		春日井小牧地区	春日井市 不二ヶ丘1丁目	20
			" 大留町1丁目	20
" 十三塚町			20	
" 西高山町3丁目			20	
" 柏井町2丁目	20			
" 春日井町	20			
" 小牧市 小牧原2丁目	20			
" 古雅3丁目	20			
" 安田町	20			
清須市 土田3丁目	20			
北名古屋市 久地野河原	20			
" 沖村西ノ郷	20			
尾張東部地区	瀬戸市 深川町	20		
	" みずの坂3丁目	20		
	" 京町2丁目	20		
	尾張旭市 三郷町栄	20		
	" 吉岡町1丁目	20		
	豊明市 大久伝町南	20		
	日進市 栄1丁目	20		
	" 南ヶ丘1丁目	20		
	長久手市 山越	20		
	愛知郡 東郷町 兵庫1丁目	20		
知多地区	半田市 岩滑高山町4丁目	20		
	" 青山1丁目	20		
	常滑市 奥条1丁目	20		
	東海市 名和町秋葉	20		
	" 東海町3丁目	20		
	大府市 朝日町3丁目	20		
	" 江端町3丁目	20		
	知多市 南粕谷1丁目	20		
	" 長浦3丁目	20		
	知多郡 阿久比町 大字植大字石坂	20		
" 東浦町 大字石浜字平池上	20			
" 美浜町 美浜緑苑3丁目	20			
" 武豊町 字長峰	20			



地点名			対象数		
西三河地区	豊田加茂地区	豊田市	乙部ヶ丘3丁目	20	
		"	日南町1丁目	20	
		"	梅坪町6丁目	20	
		"	小坂町6丁目	20	
		"	三軒町3丁目	20	
		"	千足町1丁目	20	
		"	大林町3丁目	20	
		"	豊栄町13丁目	20	
	みよし市	三好丘桜5丁目	20		
		岡崎市	藤川台1丁目	20	
	岡崎額田地区	"	緑丘1丁目	20	
		"	板屋町	20	
		"	大樹寺3丁目	20	
		"	大門3丁目	20	
		"	日名中町	20	
		"	羽根西新町	20	
		"	竜美北1丁目	20	
		"	額田郡 幸田町	大字芦谷字仲田	20
		衣浦東部幡豆地区	碧南市	道場山町2丁目	20
			刈谷市	泉田町絵下城	20
"	一ツ木町7丁目		20		
"	築地町5丁目		20		
安城市	三河安城南町2丁目		20		
"	和泉町北本郷		20		
"	朝日町		20		
"	住吉町5丁目		20		
西尾市	永吉3丁目		20		
"	戸ヶ崎5丁目		20		
"	住崎3丁目		20		
知立市	西町亀池		20		
高浜市	二池町3丁目	20			

地点名			対象数			
東三河地区	東三河山間地区	新城市	緑ヶ丘5丁目	20		
		蒲郡市	豊川市		高見町2丁目	20
	豊川地区	"	"	金屋町	20	
		"	"	四ツ谷町1丁目	20	
		蒲郡市	"	八幡町	20	
		"	"	三谷北通3丁目	20	
	豊橋地区	"	"	西浦町大山	20	
		豊橋市	"	前田町1丁目	20	
		"	"	新栄町字南小向	20	
		"	"	船町	20	
		"	"	牟呂水神町	20	
		"	"	牛川通4丁目	20	
		"	"	三ノ輪町字本興寺	20	
		"	"	萱町	20	
		"	"	田原市	赤羽根町	20

#### 4 調査結果の見方

- 回答率(%)は、小数第2位を四捨五入したため、合計が100%にならない場合があります。また、小計についても同様に異なる場合があります。
- 一人の対象者に複数の項目の選択を認めたものについては、その項目を選択した人が回答者全体に占める割合を表しており、通常その比率の合計は100%を超えます。
- 一人の対象者に1つの回答のみを認めた間に複数項目を選んだ回答は「無回答」に含めています。
- 標本調査の結果については、統計上誤差(標本誤差)が生じることがあり、調査結果をみる場合には、次のような一定の幅をもたせてみる必要があります。標本誤差は、次の式で算出されます。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{2 \times \frac{P(100-P)}{N}}$$

P: 回答率 (%)  
N: 回答者数 (人)

【標本誤差早見表(主なもの)】

標本誤差												
		N: 回答者数 (人)	P: 回答率(%)									
			5又 は95	10又 は90	15又 は85	20又 は80	25又 は75	30又 は70	35又 は65	40又 は60	45又 は55	50
総数		1,636	1.5	2.1	2.5	2.8	3.0	3.2	3.3	3.4	3.5	3.5
性別	男性	713	2.3	3.1	3.8	4.2	4.6	4.9	5.1	5.2	5.3	5.3
	女性	882	2.1	2.9	3.4	3.8	4.1	4.4	4.5	4.7	4.7	4.8
	答えたくない わからない その他	25	12.3	17.0	20.2	22.6	24.5	25.9	27.0	27.7	28.1	28.3
年齢別	18・19歳	40	9.7	13.4	16.0	17.9	19.4	20.5	21.3	21.9	22.2	22.4
	20～29歳	211	4.2	5.8	7.0	7.8	8.4	8.9	9.3	9.5	9.7	9.7
	30～39歳	202	4.3	6.0	7.1	8.0	8.6	9.1	9.5	9.7	9.9	10.0
	40～49歳	270	3.8	5.2	6.1	6.9	7.5	7.9	8.2	8.4	8.6	8.6
	50～59歳	256	3.9	5.3	6.3	7.1	7.7	8.1	8.4	8.7	8.8	8.8
	60～64歳	119	5.7	7.8	9.3	10.4	11.2	11.9	12.4	12.7	12.9	13.0
	65歳以上	521	2.7	3.7	4.4	5.0	5.4	5.7	5.9	6.1	6.2	6.2
地域別	名古屋地域	469	2.8	3.9	4.7	5.2	5.7	6.0	6.2	6.4	6.5	6.5
	尾張地域	646	2.4	3.3	4.0	4.5	4.8	5.1	5.3	5.5	5.5	5.6
	西三河地域	345	3.3	4.6	5.4	6.1	6.6	7.0	7.3	7.5	7.6	7.6
	東三河地域	152	5.0	6.9	8.2	9.2	9.9	10.5	10.9	11.2	11.4	11.5
職業別	自営業	111	5.9	8.1	9.6	10.7	11.6	12.3	12.8	13.2	13.4	13.4
	勤め人	850	2.1	2.9	3.5	3.9	4.2	4.4	4.6	4.8	4.8	4.9
	無職	587	2.5	3.5	4.2	4.7	5.1	5.3	5.6	5.7	5.8	5.8

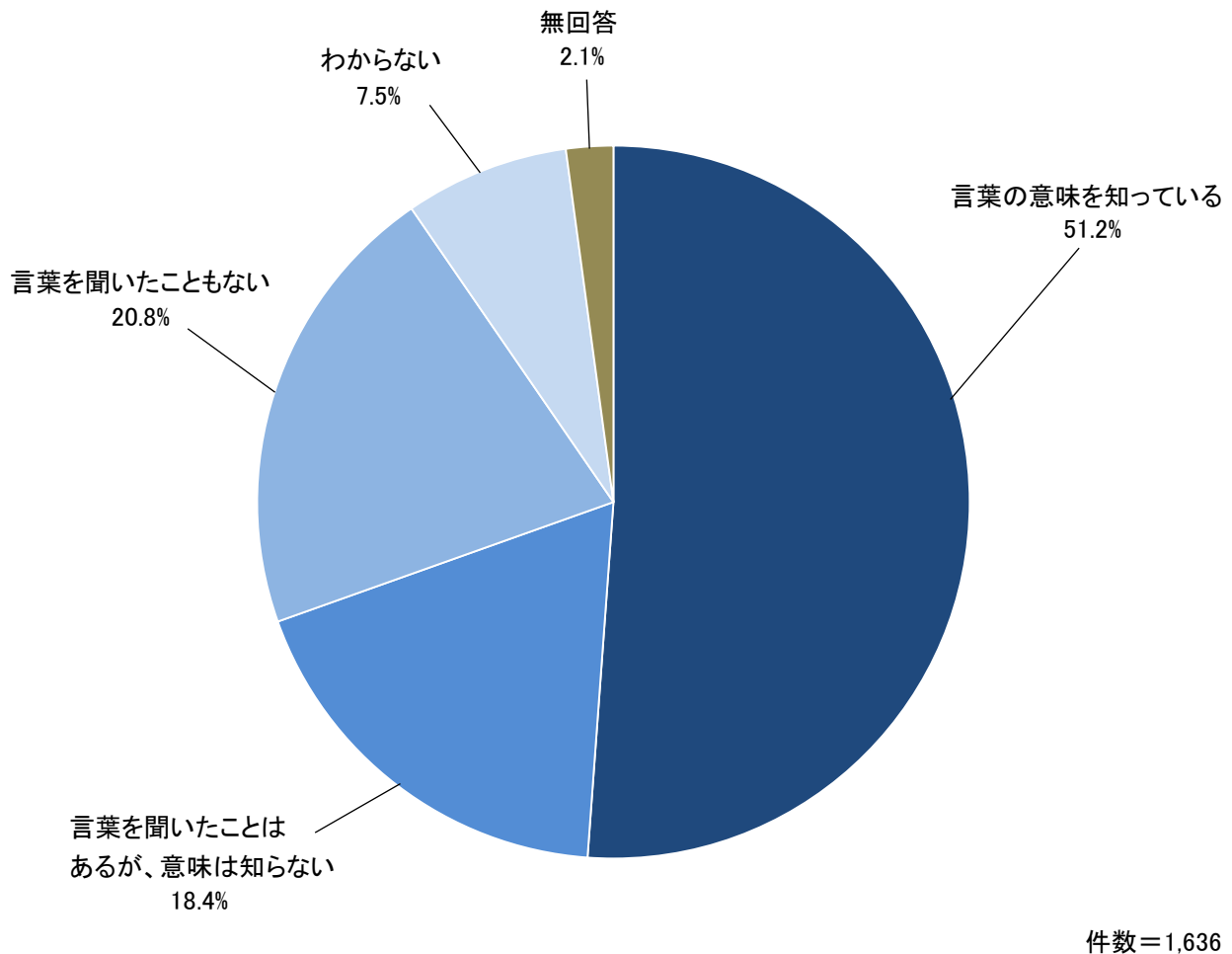
# 調查結果

### 3 資源循環型社会づくりについて

#### (1)3Rの認知度

「言葉の意味を知っている」が 51.2%

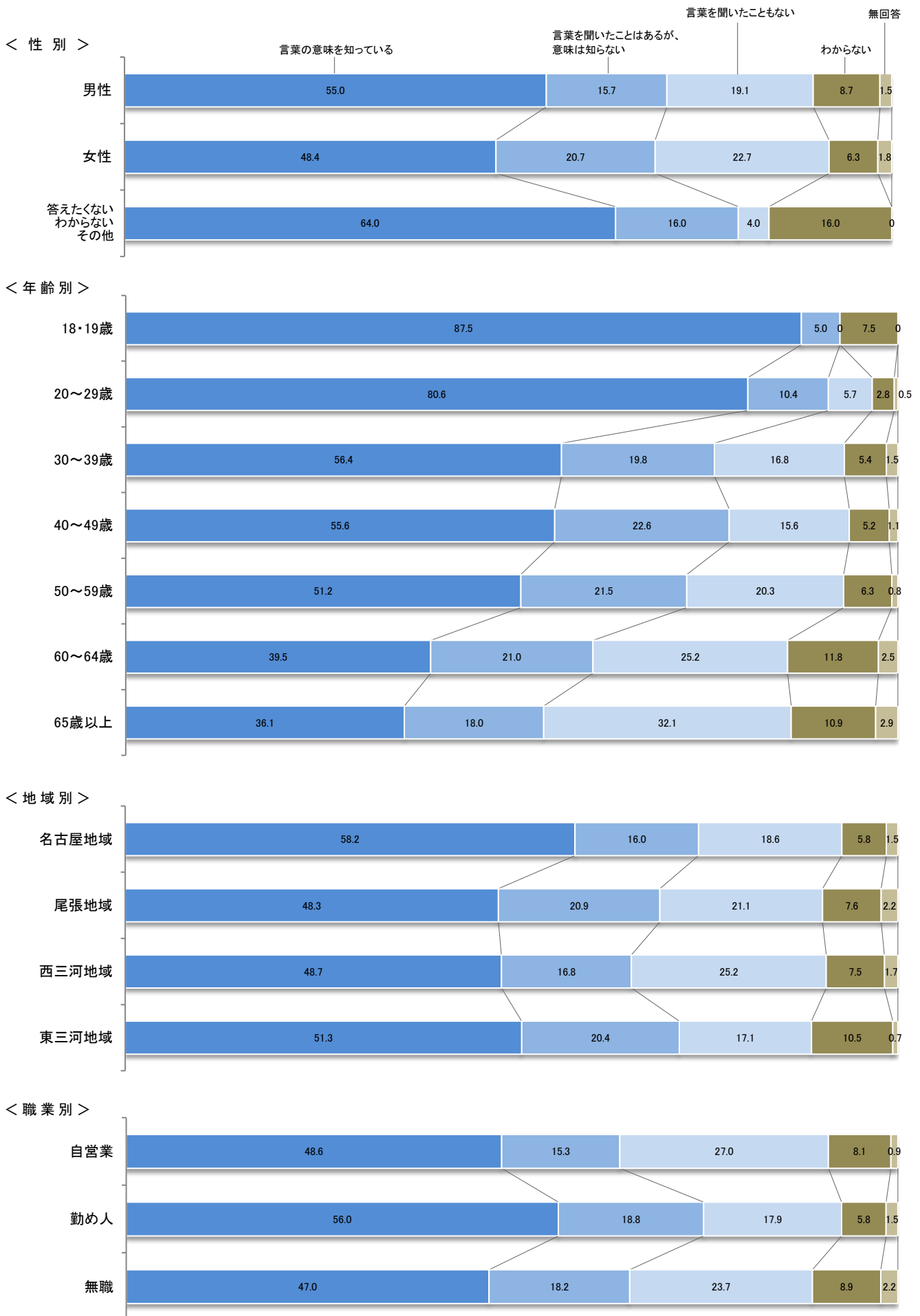
問 12 「3 R」とは、Reduce (リデュース：発生抑制)、Reuse (リユース：再使用)、Recycle (リサイクル：再生利用) の頭文字「R」が3つの単語に共通することから生まれた言葉です。あなたは、「3 R」という言葉の意味を知っていますか。【〇は1つ】



3Rの認知度について、「言葉の意味を知っている」と答えた人の割合が 51.2%と最も高く、続いて「言葉を聞いたこともない」(20.8%)、「言葉を聞いたことはあるが、意味は知らない」(18.4%)の順となっている。

### 3Rの認知度(性別、年齢別、地域別、職業別)

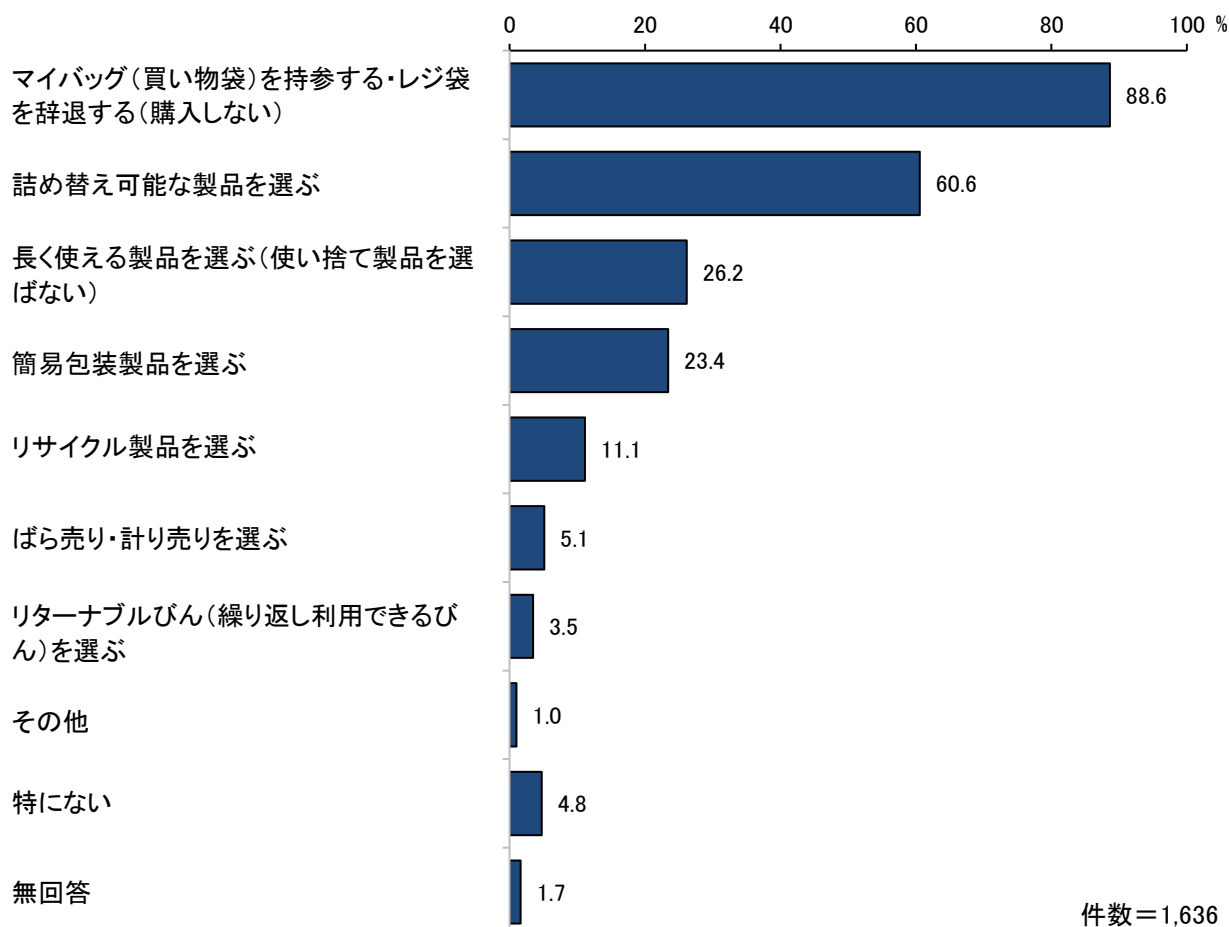
(%)



(2) 買い物をする時に取り組んでいること

「マイバッグ(買い物袋)を持参する・レジ袋を辞退する(購入しない)」が 88.6%

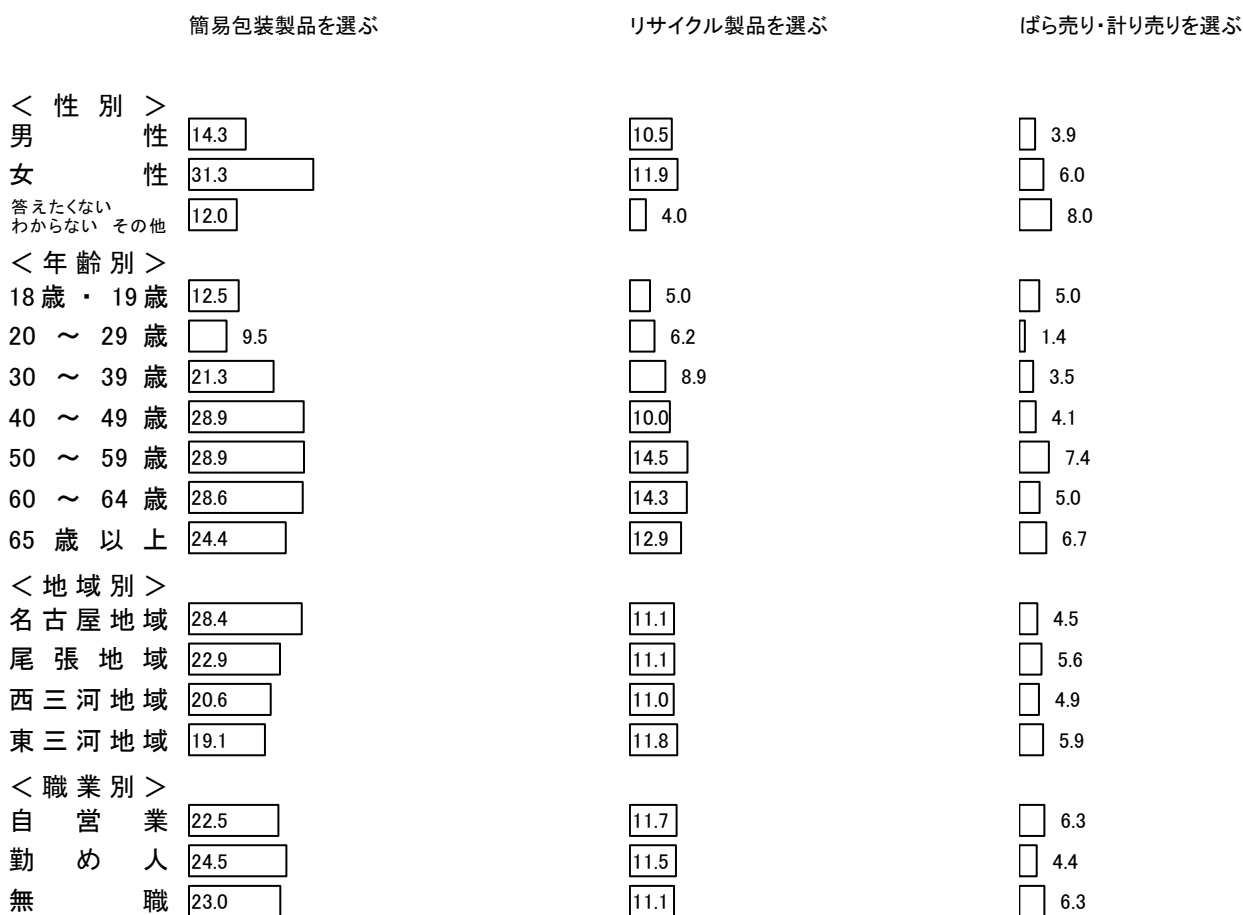
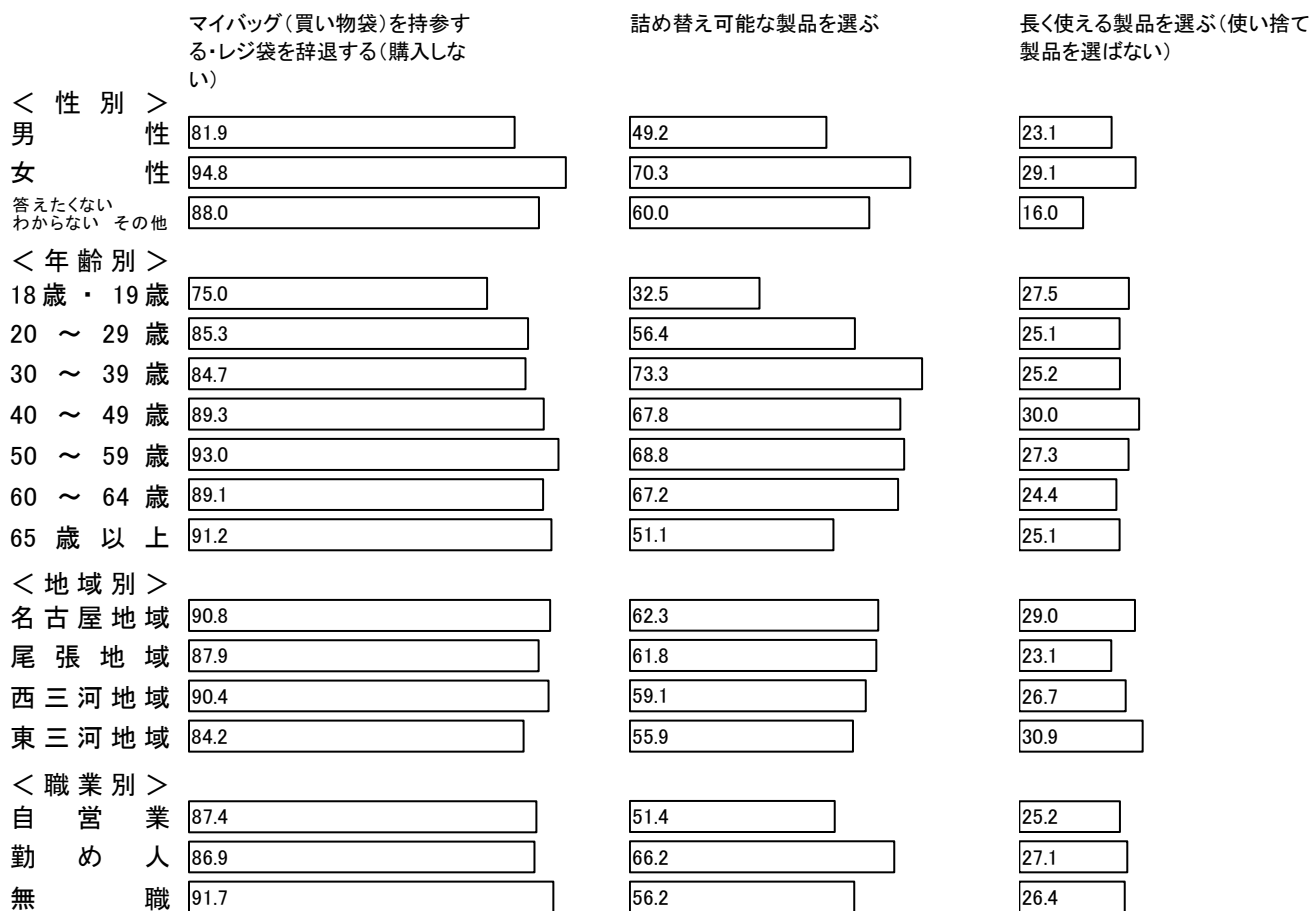
問 13 ごみの減量やリサイクルに関して、あなたが買い物をする時に取り組んでいることは何ですか。  
【〇は複数可】



買い物をする時に取り組んでいることについて、「マイバッグ(買い物袋)を持参する・レジ袋を辞退する(購入しない)」と答えた人の割合が 88.6%と最も高く、続いて「詰め替え可能な製品を選ぶ」(60.6%)、「長く使える製品を選ぶ(使い捨て製品を選ばない)」(26.2%)の順となっている。

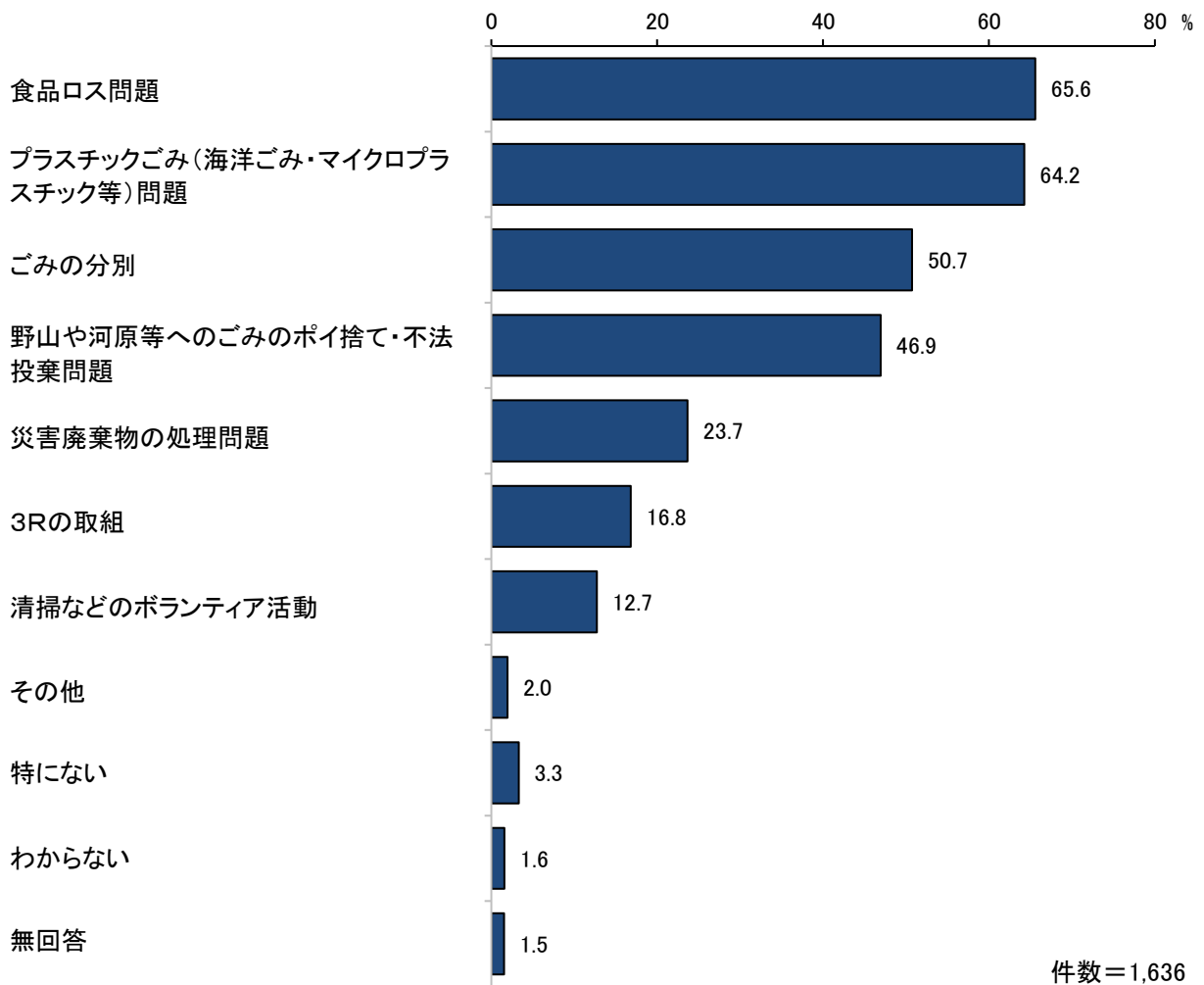
# 買い物をする時に取り組んでいること(性別、年齢別、地域別、職業別)

(%)



(3) 関心のあるごみ問題  
**「食品ロス問題」が 65.6%**

問 14 あなたは、ごみ問題のうち、どのようなことに関心がありますか。【○は複数可】



関心のあるごみ問題について、「食品ロス問題」と答えた人の割合が 65.6%と最も高く、続いて「プラスチックごみ(海洋ごみ・マイクロプラスチック等)問題」(64.2%)、「ごみの分別」(50.7%)の順となっている。



関心のあるごみ問題(性別、年齢別、地域別、職業別)

(%)

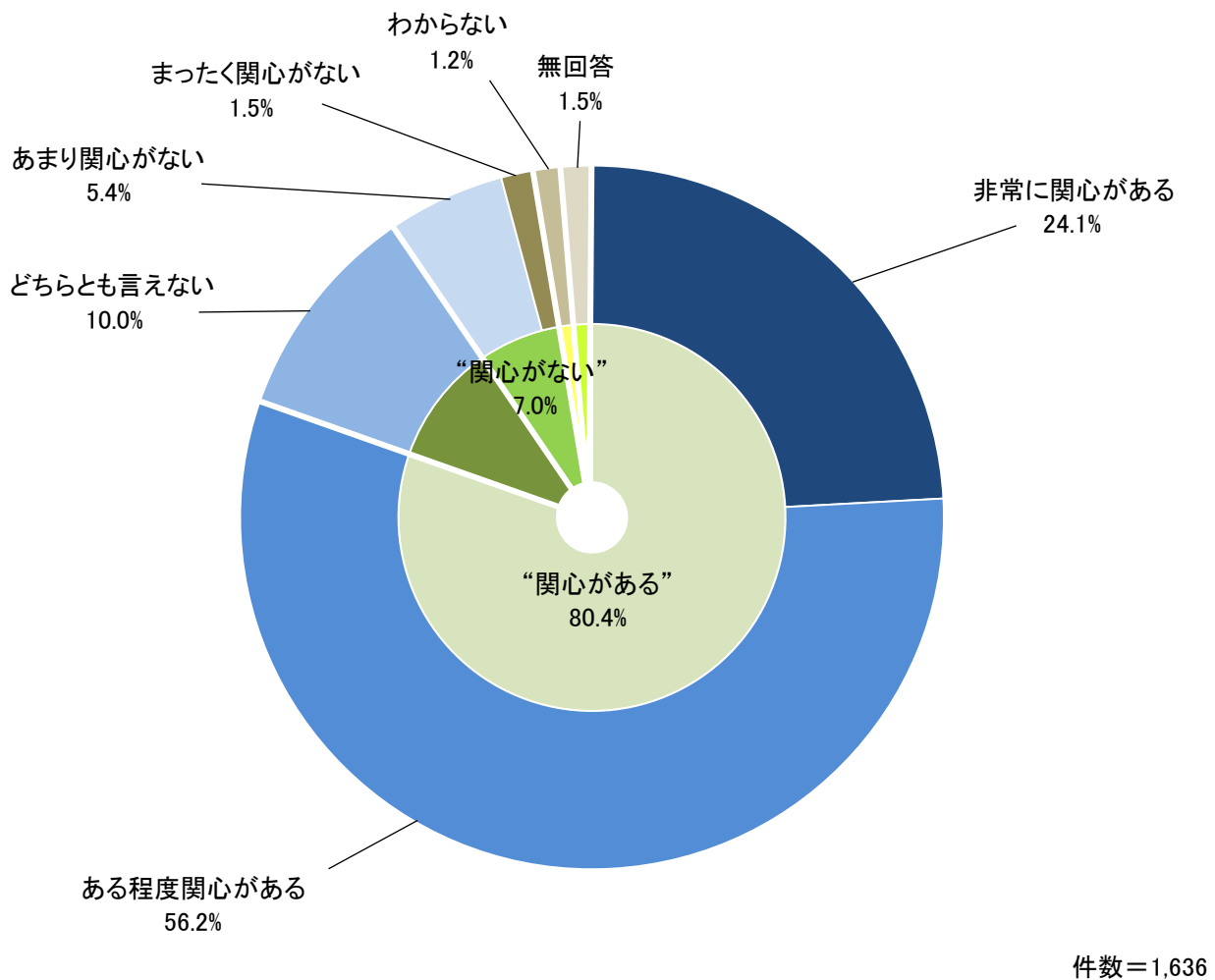
	食品ロス問題	プラスチックごみ(海洋ごみ・マイクロプラスチック等)問題	ごみの分別
<b>&lt; 性別 &gt;</b>			
男性	64.4	63.3	48.9
女性	67.6	65.8	52.7
答えたくない わからない その他	56.0	64.0	40.0
<b>&lt; 年齢別 &gt;</b>			
18歳・19歳	47.5	42.5	32.5
20～29歳	52.1	48.8	27.5
30～39歳	68.3	57.9	43.6
40～49歳	68.1	64.8	48.1
50～59歳	70.7	70.7	50.0
60～64歳	70.6	66.4	52.1
65歳以上	67.6	72.0	66.2
<b>&lt; 地域別 &gt;</b>			
名古屋地域	69.9	69.1	50.7
尾張地域	62.5	64.1	53.3
西三河地域	69.3	61.2	49.0
東三河地域	61.8	61.2	46.7
<b>&lt; 職業別 &gt;</b>			
自営業	56.8	71.2	56.8
勤め人	68.4	63.3	46.1
無職	64.6	64.7	56.9

	野山や河原等へのごみのポイ捨て・不法投棄問題	災害廃棄物の処理問題	3Rの取組
<b>&lt; 性別 &gt;</b>			
男性	49.9	22.2	16.4
女性	45.1	25.4	17.7
答えたくない わからない その他	32.0	12.0	8.0
<b>&lt; 年齢別 &gt;</b>			
18歳・19歳	25.0	22.5	7.5
20～29歳	31.3	13.3	10.4
30～39歳	33.7	17.3	12.9
40～49歳	44.4	24.4	15.9
50～59歳	52.7	26.6	18.8
60～64歳	51.3	27.7	21.8
65歳以上	57.8	28.0	20.5
<b>&lt; 地域別 &gt;</b>			
名古屋地域	46.1	26.2	21.5
尾張地域	46.9	22.6	17.2
西三河地域	47.5	23.5	9.9
東三河地域	50.0	23.0	18.4
<b>&lt; 職業別 &gt;</b>			
自営業	52.3	25.2	18.9
勤め人	46.4	23.9	16.7
無職	48.7	23.7	17.4

(4)プラスチックごみ問題への関心度

“関心がある”が 80.4%

問 15 あなたは、プラスチックごみによる海の汚染などの、プラスチックごみ問題に関心がありますか。【〇は1つ】

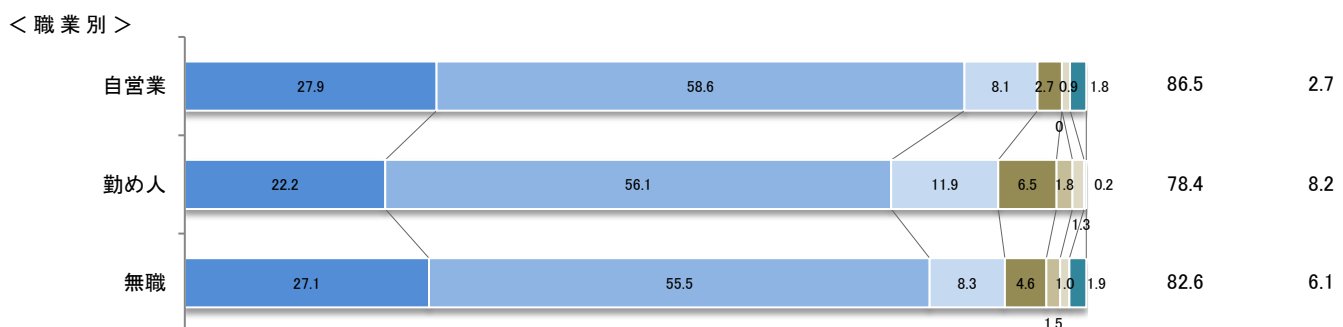
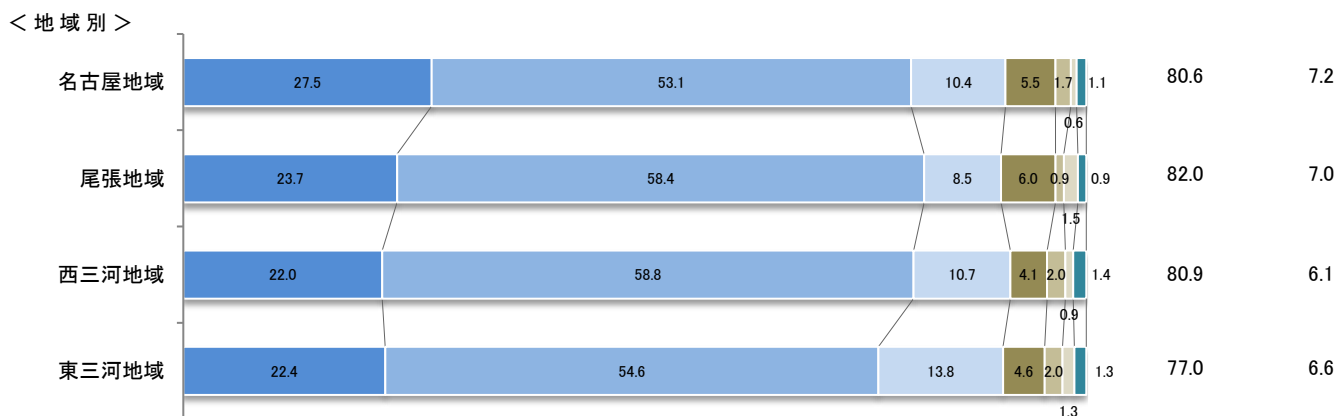
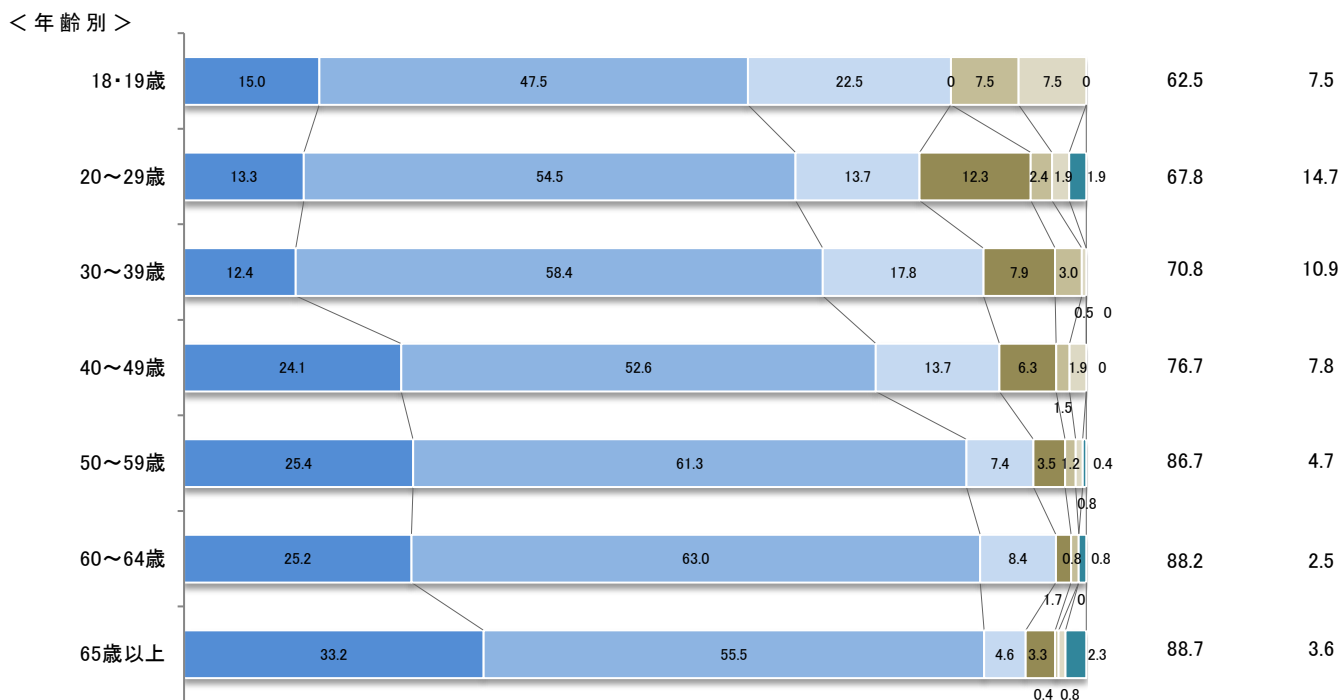
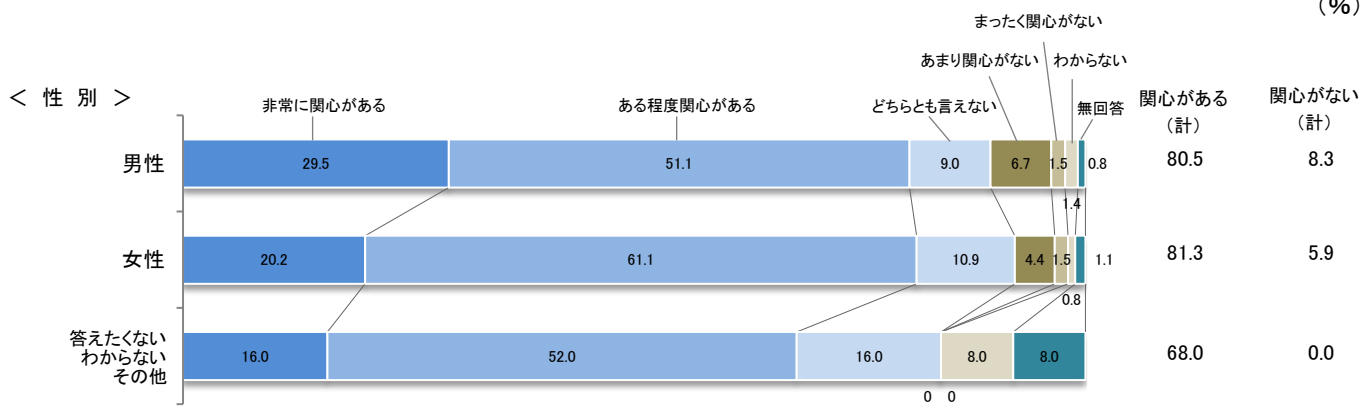


プラスチックごみ問題への関心度について、「非常に関心がある」(24.1%)と「ある程度関心がある」(56.2%)を合わせた“関心がある”と答えた人の割合は 80.4%となっている。

一方で、「あまり関心がない」(5.4%)と「まったく関心がない」(1.5%)を合わせた“関心がない”と答えた人の割合は 7.0%となっている。

# プラスチックごみ問題への関心度(性別、年齢別、地域別、職業別)

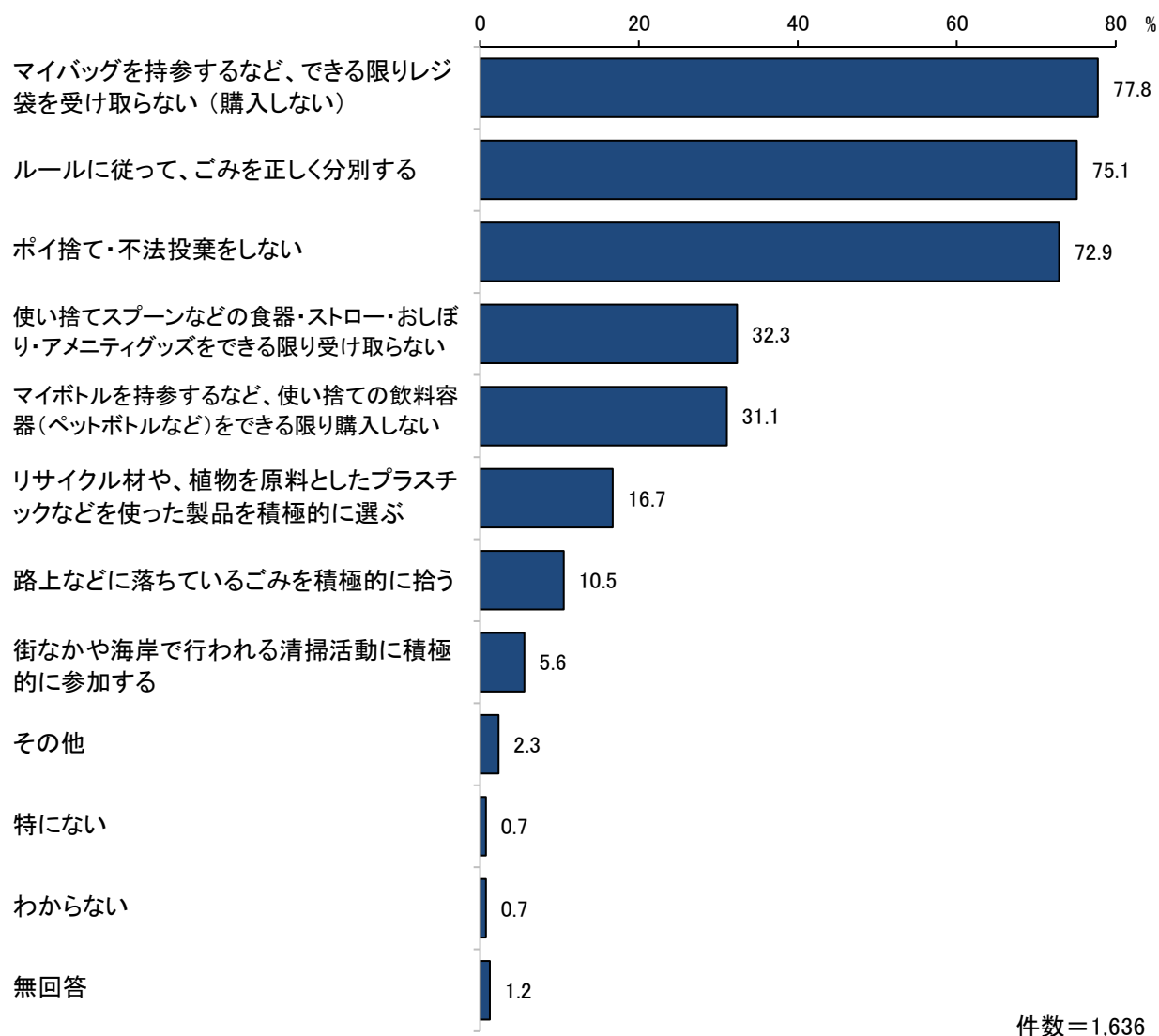
(%)



(5)プラスチックごみ問題を悪化させないために今後取り組んでいきたいこと

「マイバッグを持参するなど、できる限りレジ袋を受け取らない（購入しない）」が 77.8%

問 16 プラスチックごみ問題を悪化させないために、あなたは、今後どのようなことに取り組んでいきたいと思いますか。【〇は複数可】



プラスチックごみ問題を悪化させないために今後取り組んでいきたいことについて、「マイバッグを持参するなど、できる限りレジ袋を受け取らない（購入しない）」と答えた人の割合が 77.8%と最も高く、続いて「ルールに従って、ごみを正しく分別する」(75.1%)、「ポイ捨て・不法投棄をしない」(72.9%)の順となっている。

# プラスチックごみ問題を悪化させないために今後取り組んでいきたいこと

(%)

## (性別、年齢別、地域別、職業別)

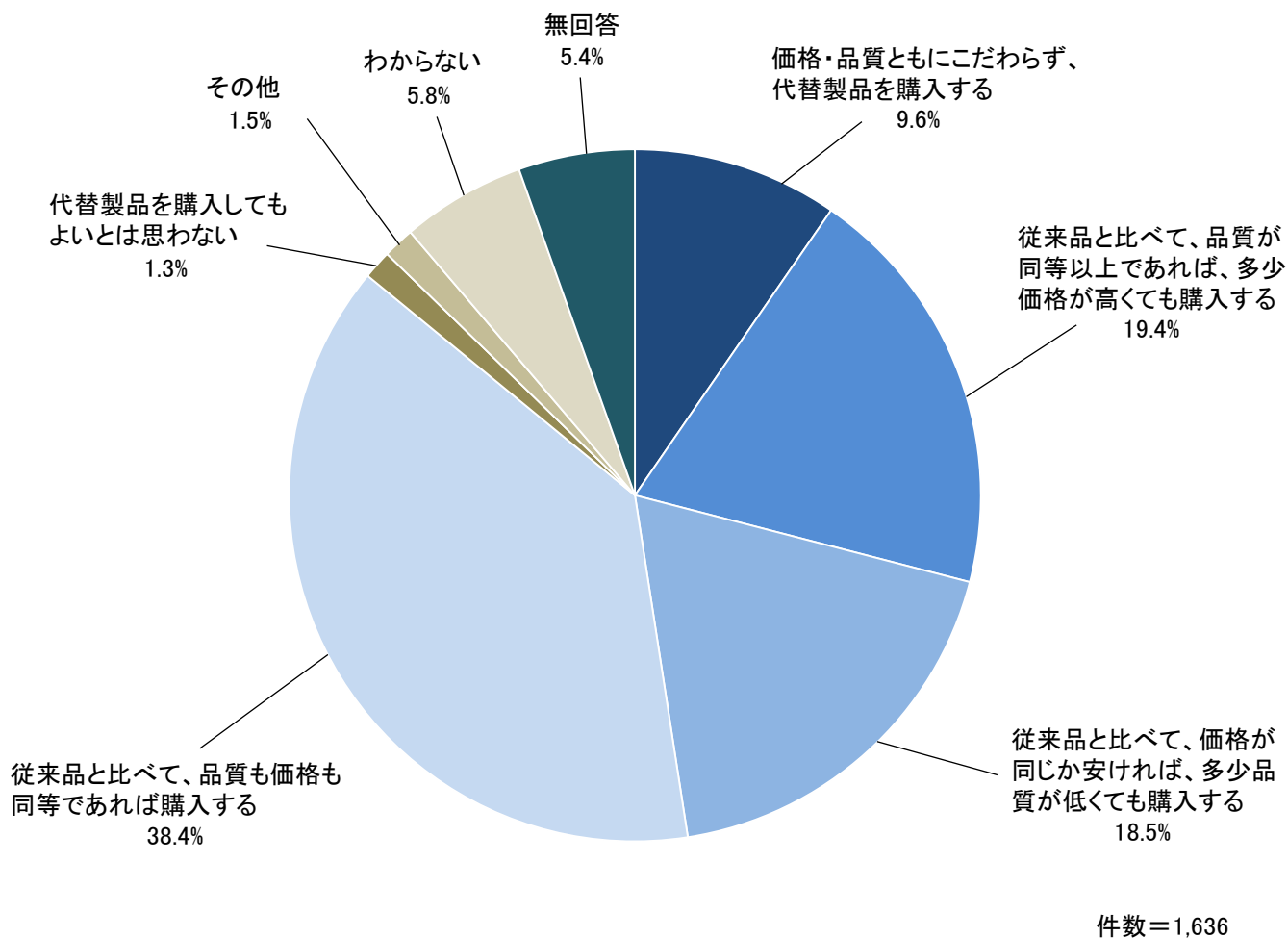
	マイバッグを持参するなど、できる限りレジ袋を受け取らない(購入しない)	ルールに従って、ごみを正しく分別する	ポイ捨て・不法投棄をしない
<b>&lt; 性別 &gt;</b>			
男 性	70.5	70.7	69.3
女 性	84.5	80.4	76.5
答えたくない わからない その他	72.0	44.0	60.0
<b>&lt; 年齢別 &gt;</b>			
18歳・19歳	70.0	60.0	65.0
20～29歳	67.8	66.4	66.8
30～39歳	69.8	70.8	73.8
40～49歳	77.0	74.1	73.0
50～59歳	80.1	75.4	78.1
60～64歳	79.8	80.7	66.4
65歳以上	85.4	82.0	75.0
<b>&lt; 地域別 &gt;</b>			
名古屋地域	79.3	74.4	70.6
尾張地域	79.4	77.6	74.3
西三河地域	79.4	74.2	75.4
東三河地域	65.8	74.3	71.1
<b>&lt; 職業別 &gt;</b>			
自営業	80.2	72.1	75.7
勤め人	73.9	74.0	73.5
無職	83.3	78.5	72.2

	使い捨てスプーンなどの食器・ストロー・おしぼり・アメニティグッズをできる限り受け取らない	マイボトルを持参するなど、使い捨ての飲料容器(ペットボトルなど)をできる限り購入しない	リサイクル材や、植物を原料としたプラスチックなどを使った製品を積極的に選ぶ
<b>&lt; 性別 &gt;</b>			
男 性	23.7	23.8	14.2
女 性	39.8	36.8	18.9
答えたくない わからない その他	24.0	40.0	16.0
<b>&lt; 年齢別 &gt;</b>			
18歳・19歳	25.0	30.0	5.0
20～29歳	21.3	28.0	13.3
30～39歳	30.7	34.2	15.8
40～49歳	34.8	33.0	17.4
50～59歳	40.2	34.0	20.7
60～64歳	30.3	26.9	16.0
65歳以上	33.8	30.1	17.5
<b>&lt; 地域別 &gt;</b>			
名古屋地域	35.2	34.3	16.6
尾張地域	32.4	29.1	15.8
西三河地域	31.3	31.9	20.6
東三河地域	25.7	27.6	13.8
<b>&lt; 職業別 &gt;</b>			
自営業	30.6	18.9	14.4
勤め人	29.6	32.7	17.8
無職	36.5	32.2	16.9

(6)プラスチック代替製品の購入条件

「従来品と比べて、品質も価格も同等であれば購入する」が 38.4%

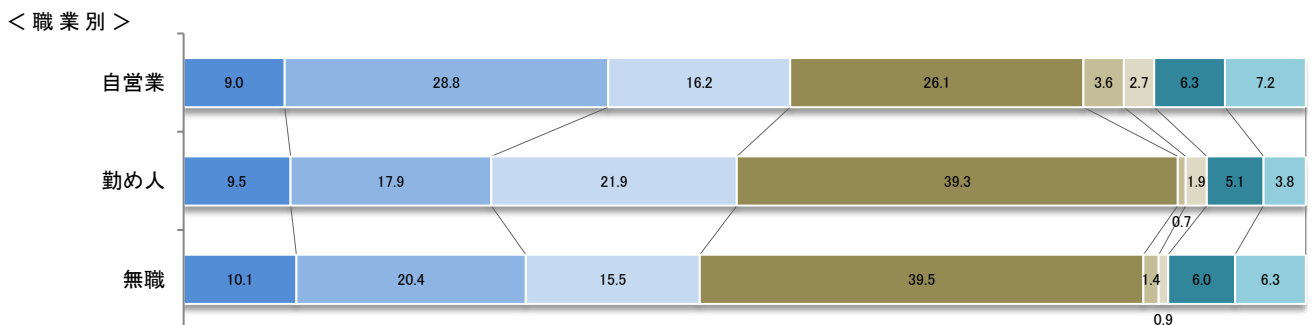
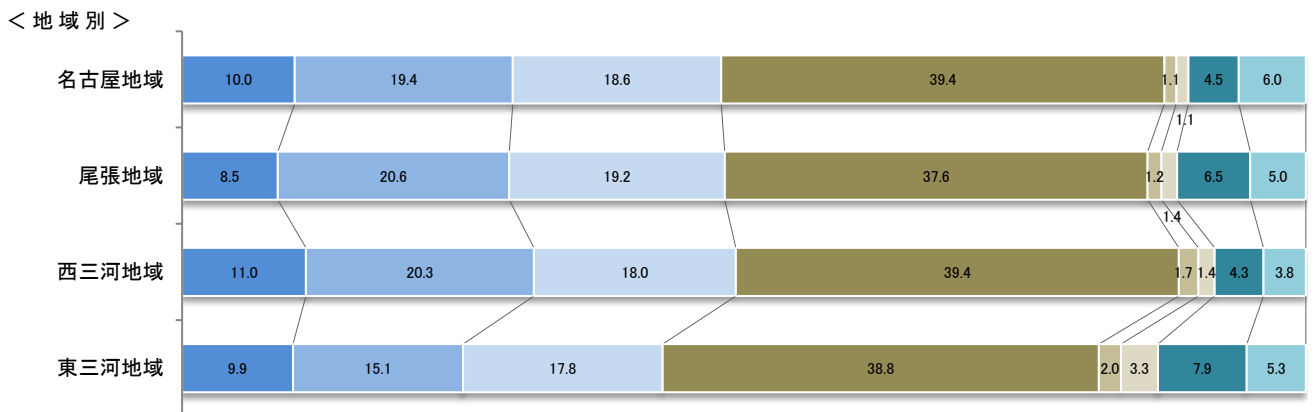
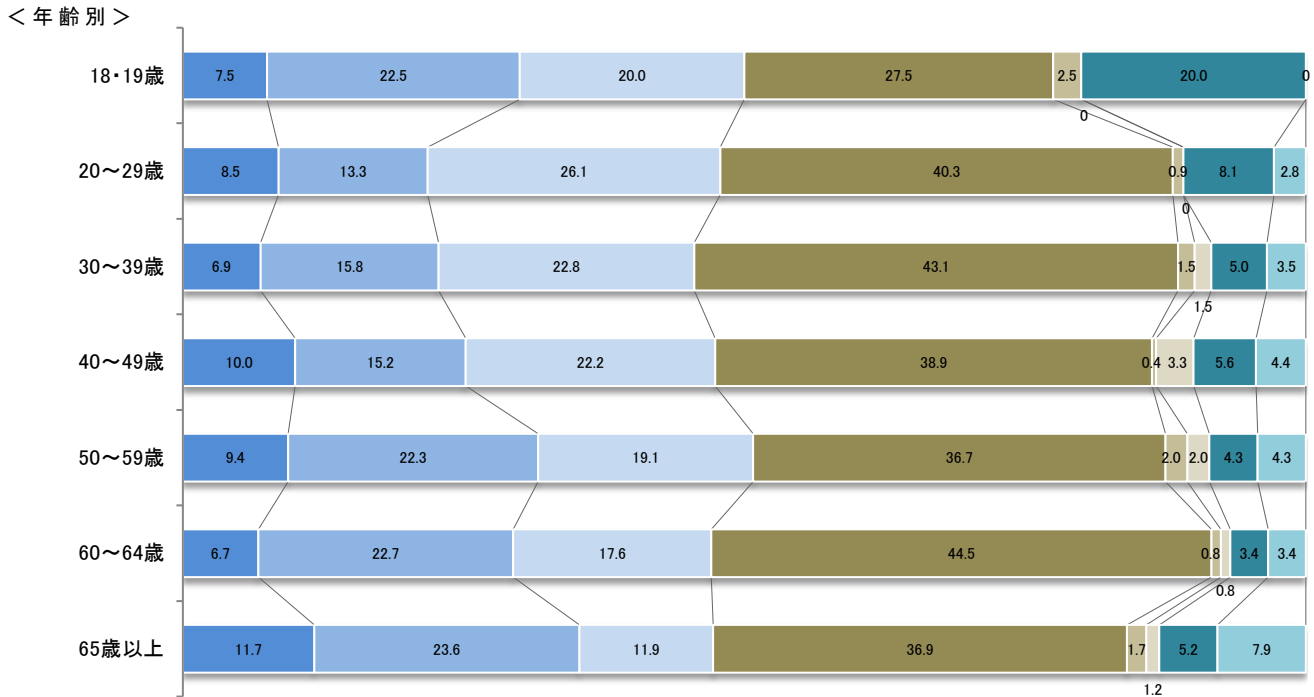
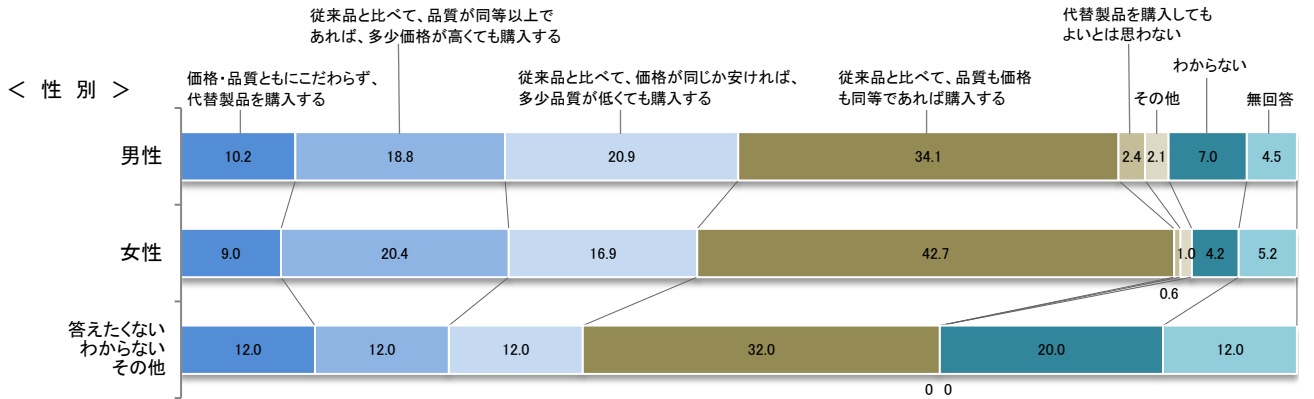
問 17 プラスチックごみ問題の解決には、プラスチック製の容器・包装・製品を、代替製品へ転換していくことも重要と言われています。代替製品は従来品と比べて、品質や価格などが変化することがありますが、あなたは、普段の買い物の際、どのような条件が合えば、代替製品を購入してもよいと思いますか。【〇は1つ】



プラスチック代替製品の購入条件について、「従来品と比べて、品質も価格も同等であれば購入する」と答えた人の割合が 38.4%と最も高く、続いて「従来品と比べて、品質が同等以上であれば、多少価格が高くても購入する」(19.4%)、「従来品と比べて、価格が同じか安ければ、多少品質が低くても購入する」(18.5%)の順となっている。

# プラスチック代替製品の購入条件(性別、年齢別、地域別、職業別)

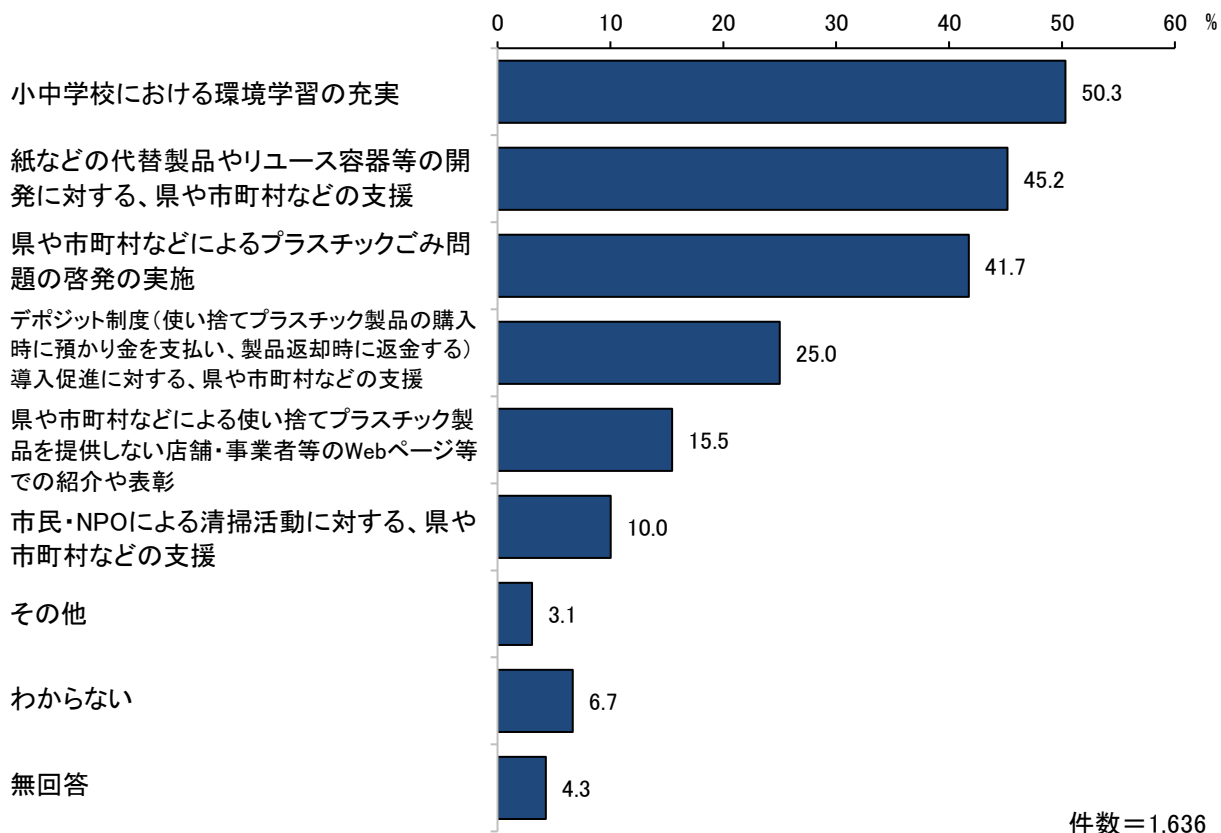
(%)



(7)プラスチックごみ問題への対策として有効だと思う取組

「小中学校における環境学習の充実」が 50.3%

問 18 あなたが、プラスチックごみ問題への対策として特に有効だと思う取組は何ですか。  
【〇は3つまで】



プラスチックごみ問題への対策として有効だと思う取組について、「小中学校における環境学習の充実」と答えた人の割合が 50.3%と最も高く、続いて「紙などの代替製品やリユース容器等の開発に対する、県や市町村などの支援」(45.2%)、「県や市町村などによるプラスチックごみ問題の啓発の実施」(41.7%)の順となっている。



プラスチックごみ問題への対策として有効だと思う取組(性別、年齢別、地域別、職業別)

(%)

	小中学校における環境学習の充実	紙などの代替製品やリユース容器等の開発に対する、県や市町村などの支援	県や市町村などによるプラスチックごみ問題の啓発の実施
<b>&lt; 性別 &gt;</b>			
男 性	46.7	44.7	41.5
女 性	54.2	46.6	43.0
答えたくない わからない その他	44.0	28.0	20.0
<b>&lt; 年齢別 &gt;</b>			
18歳・19歳	60.0	25.0	40.0
20～29歳	47.4	40.3	29.4
30～39歳	54.5	41.1	31.2
40～49歳	58.1	45.9	30.7
50～59歳	48.0	46.1	41.8
60～64歳	47.9	51.3	46.2
65歳以上	48.2	48.9	56.4
<b>&lt; 地域別 &gt;</b>			
名古屋地域	52.7	45.6	45.2
尾張地域	49.7	45.2	39.3
西三河地域	52.2	48.1	43.2
東三河地域	46.7	39.5	42.1
<b>&lt; 職業別 &gt;</b>			
自営業	45.9	45.9	45.9
勤め人	52.2	45.2	36.6
無職	50.4	46.5	48.4

	デポジット制度(使い捨てプラスチック製品の購入時に預かり金を支払い、製品返却時に返金する)導入促進に対する、県や市町村などの支援	県や市町村などによる使い捨てプラスチック製品を提供しない店舗・事業者等のWebページ等での紹介や表彰	市民・NPOによる清掃活動に対する、県や市町村などの支援
<b>&lt; 性別 &gt;</b>			
男 性	24.0	16.1	10.8
女 性	26.5	15.3	9.8
答えたくない わからない その他	16.0	4.0	0
<b>&lt; 年齢別 &gt;</b>			
18歳・19歳	20.0	20.0	12.5
20～29歳	30.3	12.8	10.9
30～39歳	30.2	16.3	10.9
40～49歳	27.4	16.7	9.3
50～59歳	27.3	11.7	5.9
60～64歳	30.3	17.6	7.6
65歳以上	18.4	16.7	12.3
<b>&lt; 地域別 &gt;</b>			
名古屋地域	29.0	14.7	9.0
尾張地域	25.5	16.4	11.1
西三河地域	22.9	14.2	7.5
東三河地域	18.4	17.1	15.1
<b>&lt; 職業別 &gt;</b>			
自営業	22.5	14.4	9.9
勤め人	28.4	15.6	8.1
無職	21.5	15.5	12.8